

令和3年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業
「日本語教室開設に向けた研究協議会」—空白地域における課題を議論する—

地域における日本語教育人材の育成に向けた情報提供

文化庁「生活者としての外国人」に対する 日本語教師【初任】研修プログラム普及事業

インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所
所長 加藤早苗

私たち、インターカルト日本語学校、日本語教員養成研究所は・・・



所在地 東京都台東区台東2-20-9

代表者 塚田俊文 学校長 加藤早苗

事業 1977年～ 日本語教育事業
1978年～ 日本語教師養成事業
420hコース:文化庁届出受理講座
国際規格「ISO29991」認証取得

2008年～2016年 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 受託

2018年～2019年 日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業 受託

2020年～2021年 「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修
プログラム普及事業 受託

地域における 日本語教育

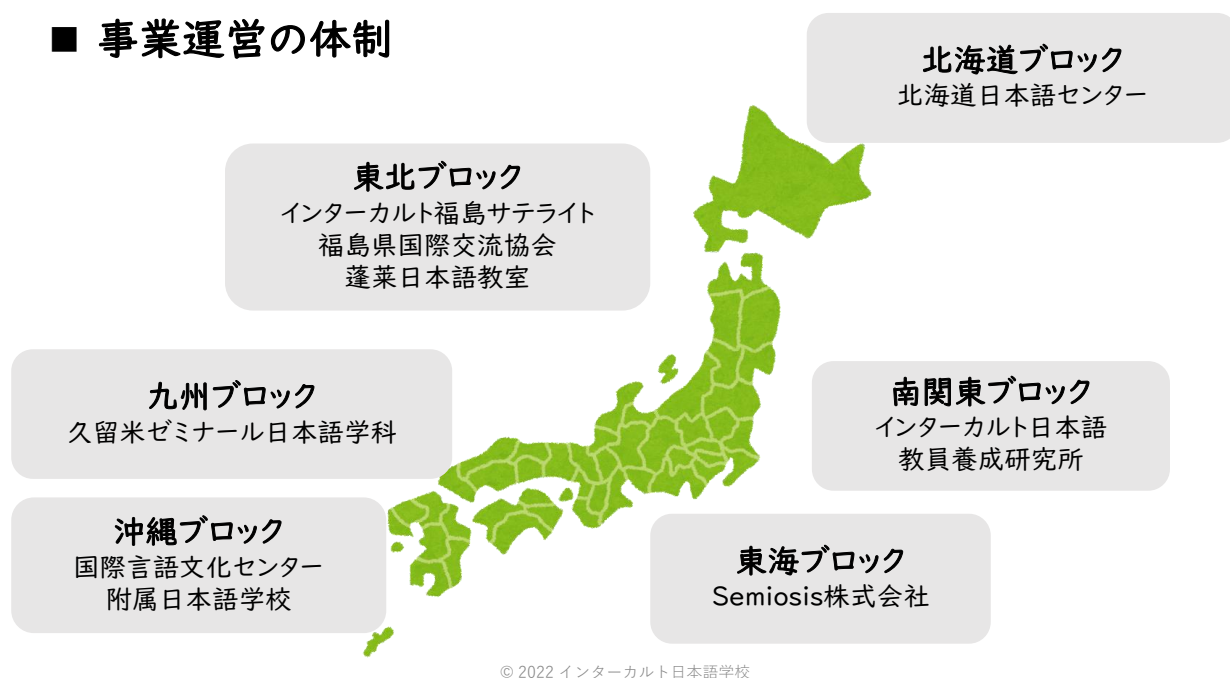
文化庁委託
「生活者としての外国人」の
ための日本語教育事業



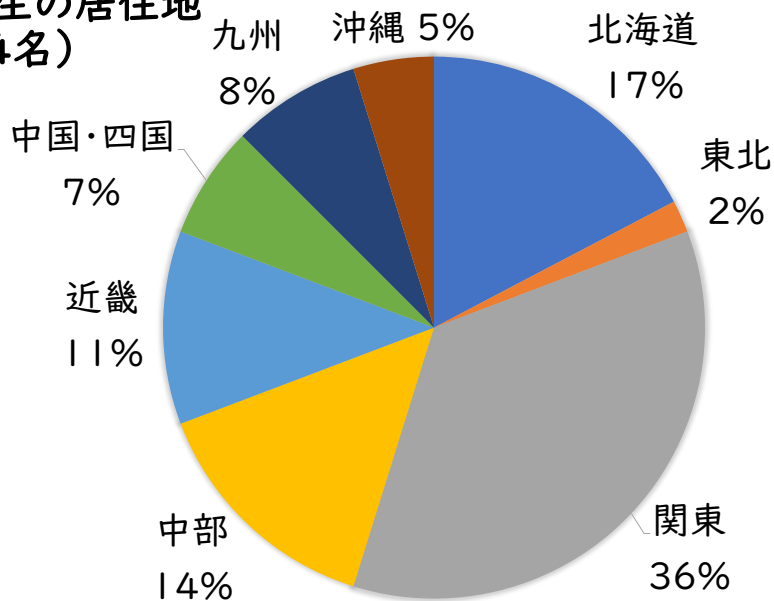
■ 事業の目的

日本語を母語としない生活者としての外国人が、
言語・文化の相互尊重を前提としながら日本語で意思疎通を図り、
自立した社会の一員となるために必要な日本語教育の基盤を担う、
専門性を有する「日本語教師初任者の研修プログラム」を
全国に普及する。

■ 事業運営の体制

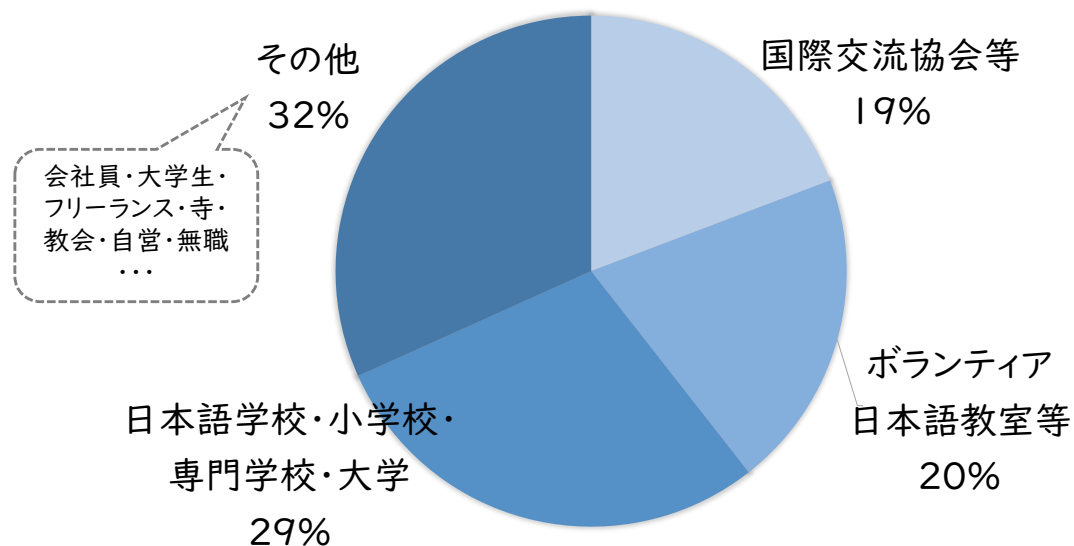


■ 受講生の居住地 (104名)



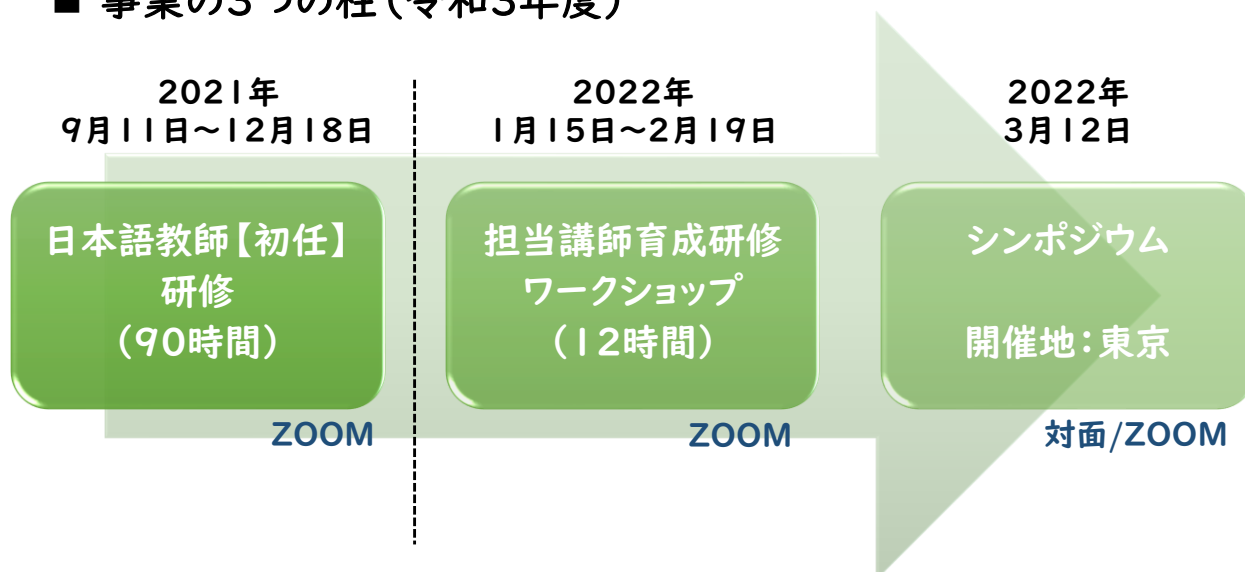
© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

■ 受講生の所属



© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

■ 事業の3つの柱(令和3年度)



© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

日本語教師【初任】研修

- 生活者に関する日本語教育
- 地域日本語教育パート1
地域の活動を知る・考える
- 地域日本語教育パート2
・空白地域の日本語学習支援
・災害時に向けての支援
・生活者のための電子教材
・日系社会に繋ぐ言葉の取組
- 多文化共生
- 学習の意欲を高めるための知識や技能
- ☆ポータルサイトを活用した
反転授業の実施

担当講師育成研修

- 空白地域に日本語教室を作ろう【北海道ブロック】
- 外国人と共に取り組む地域防災における日本語活動【東北ブロック】
- 生活者としての外国人のための電子教材【東海ブロック】
- 日系人のための短期研修プログラム作成【沖縄ブロック】
- ☆課題の取り組み→グループでの話し合い→まとめ→発表→フィードバック

シンポジウム(3/12予定)

- 第1部
- 基調講演
- 第2部
- 令和3年度普及事業の報告
- ・日本語教師【初任】研修
- ・担当講師育成研修
- 各ブロック発表
- ・有識者より講評

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

日本語教師【初任】研修

【研修の目標】

日本語を母語としない生活者としての外国人が、言語・文化の相互尊重を前提としながら日本語で意思尊重と図り、自立した社会の一員となるために必要な日本語教育を担う、専門的な知識・技能と多様な文化を柔軟に対応する態度を有する日本語教師の育成を目標とする。

【受講の条件】

大学の日本語教師養成講座修了、日本語教師養成研修(420単位時間以上)修了、日本語教育能力検定試験合格、またはそれと同等の能力を有する者で、「生活者としての外国人」に対する日本語教育分野において0~3年程度の日本語教育歴にある者。

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

担当講師育成研修

【研修の目標】

令和2年度の研修担当講師の育成研修を受講した講師が、今年度の研修担当講師の育成研修を企画、担当し、各々の地域の課題に対し取り組むための知識、能力を身につけ自立を目指すことを目標とする。また、今年度の研修の参加者が自身が属する地域において必要とされる日本語教育人材（初任日本語教師）を育成する能力をつけることを目標とする。

【受講の条件】

令和2年度研修参加者（有資格者）で地域における指導歴がある。
または「生活者としての外国人」に対する日本語教育分野においての日本語教育歴があり、所属する機関において指導的立場にある者。

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

■ 日本語教師【初任】研修 担当講師

- | | |
|--------------------|-------------------------------------|
| ①生活者に関する日本語教育 | ・西原鈴子 ・伊東 祐郎 ・加藤 早苗 |
| ②地域日本語教育パート1 | ・仙田 武司 萬浪 絵理
・ひらがなネット（戸嶋浩子・吉弥重子） |
| ③地域日本語教育パート2 | ・北海道ブロック ・東北ブロック
・東海ブロック ・沖縄ブロック |
| ④多文化共生 | ・新居みどり ・河村八千子 ・立部 文崇
・室田真由見 |
| ⑤学習の意欲を高めるための知識や技能 | ・凡人社（渡辺唯広・大橋由希） |

■ 担当講師育成研修 担当ブロック

・北海道ブロック ・東北ブロック ・東海ブロック ・沖縄ブロック

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

●令和3年度 ワークショップ(担当講師育成研修)

【北海道ブロック】 1/15・1/29・2/5

空白地域に日本語教室を作ろう！

- 1.場を作る
どうすれば、日本語教室が作れるのか
場所？お金？会費をとる？orとらない？
- 2.仲間を作る
どうやって人を集めるのか（教える人、学びたい人）
日本語教師として日本語学習支援者に、どのようなことを知っていて欲しいか
- 3.内容を作る
どんなことをするか考えよう（60分×8回コース）
→そのうち1回分を発表する



ICC インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所 「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修

【東北ブロック】 1/15, 1/29, 2/12

目標 外国人住民とともに取り組む地域防災における日本語活動をデザインする。

4つのキーワード

災害の地域性

外国人の特性

支援者としての外国人

やさしい日本語の限界

ICC インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所 「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修

【東海ブロック】 1/22, 2/5, 2/19

生活者としての外国人のための電子教材

- 内容：スマートフォン・タブレット用の生活者向け日本語学習教材を制作します。
- 目的：多様な学習スタイルに合わせた日本語教育ができるようにするためです。

日程	概要	内容
1/22	生活者向け日本語教育と電子教材の活用例	様々な分野での生活者向け日本語教材の活用事例を基に、地域的な課題やその解決策における活用方法について考える。
2/5	自作電子教材制作の基礎と実践	スマートフォン・タブレットの特性を基にした教材のアイデアを形にするための制作手法の基礎と実践を身につける。
2/19	自作電子教材のブラッシュアップと活用	制作した電子教材の改善を通じて教材をブラッシュアップする。また制作した教材の活用について考える。



ICC インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所 「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修

【沖縄ブロック】1/22・2/5・2/19

日系人のための短期研修プログラムの作成～日本語で私を語る～

2022年10月開催予定
第7回世界のウチナーンチュ大会に合わせ、
2～3週間の日本語・文化集中研修プログラムを考えよう!!



ICC インターカルト日本語学校日本語教員養成研究所 「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所



【第一部】基調講演/公演

見えない壁

ケッチ/Ketch

元が～まるちょぼ/赤モヒカン

世界39カ国でパフォーマンスをしてきた経験から見えてきた「見えない壁」。その壁を、言語を超えた「非言語」で克服することを証明する。

令和3年度 日本語教育人材の研修プログラム普及事業
「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修

公開シンポジウム

「生活者としての外国人」と共に生きる

2022年3月12日（土）13:00～16:00

●対面 & オンライン(zoom) ●参加費：無料

会場：「LINK FOREST」 東京都多摩市（京王線/小田急線「多摩センター駅」徒歩10分）

【第二部】シンポジウム

1. 課題の共有/研修の報告
 - ・空白地域の日本語学習支援
 - ・災害時に向けての支援
 - ・生活者のための電子教材
 - ・日系社会に繋ぐ言葉の取り組み
2. 真の多文化共生社会の実現に向けて
ファシリテーター：仙田武司
公益財団法人まね国際センター
多文化共生推進課長

【お申込み：お問合わせ】

03-5816-5091

yosei@incul.com

★こくちーずで申込み受付予定

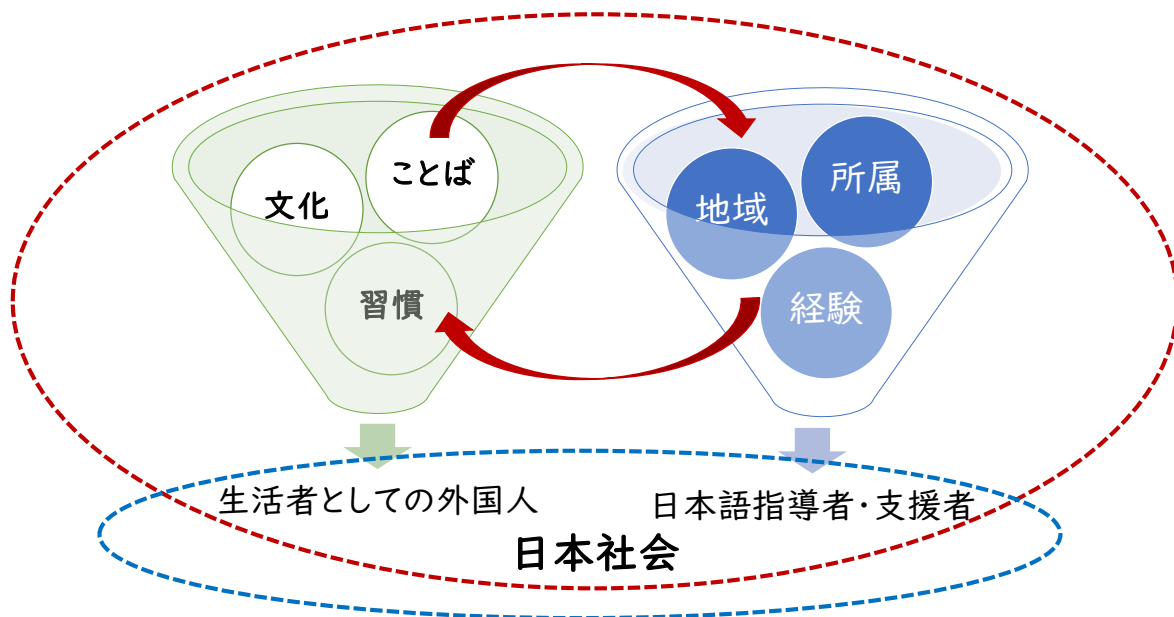
主催：インターカルト日本語学校
日本語教員養成研究所

公開シンポジウム

2022年3月12日（土）
13:00～16:00

対面&オンライン(zoom)

参加費：無料



© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

講座やセミナーへのご参加、研修や講師派遣のご依頼、
日本語教師としてのご登録、さまざまな企画での協業等々、
お気軽にお問い合わせ、ご連絡ください



インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所
yosei@incul.com 03-5816-5019

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所

ご清聴ありがとうございました

© 2022 インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所